

大本組様 ログマークのご提案

大本組ログマーク改訂制作の流れ

- ①リサーチ
- ②コンセプトの設定
- ③マークロゴの図案化
- ④企業戦略
- ⑤関連物への統一化
- ⑥お披露目

株式会社ゼア

2012.05

大本組 ログマーク改訂を行なうにあたって

■ ログマークがある意味

企業のロゴには様々な意味が込められていることが少なくありません。ロゴの製作者のこめられた意図、伝統など様々な背景が伺えます。一般的に企業のログマークを見てみると、対外的にはその企業をアピールするためと捉えられます。社内的には企業の意識統一のための象徴として扱われています。内外それぞれが企業のイメージを象徴するものであります。

■ 現状のログマークの問題点と改訂する肯定的な理由

ログマークの問題点

『時代背景の変化によって顕著化される古風感』
『一般にあたえる印象への慣れによるマンネリ化』
と、伝統的なログマーク故の問題点と考えられます。

ログマークを改訂する理由

『社内外に向けた新たな意識改革のきっかけ』
『社外に向けての経営・メディア戦略のツール活用』
『社内方針の変化によるコンセプトシンボルの設定』
などが、理由として考えられます。

これらの問題点と理由によりログマークを改訂ということは
社内外のさまざまな視点より『企業を見直す』ことを指すのではないのでしょうか。

■ ログマークを変更するにあたっての役割の確認

ログマークを改訂するにあたって、多方面において様々なメッセージを訴求できると考えています。

- ・ スポンサーへの認識向上
- ・ 社内に対する意識改革
- ・ 社員の家族への社名ブランドの向上
- ・ 関連会社等に対する意識改革と決意表明
- ・ 社員一人一人への意志統一の促進
- ・ リクルートにおける社名ブランドの向上
- ・ 競合他社への認識改革
- ・ 一般へのPR（メディア向け対応）

ログマーク改訂により、大本組のコンセプトを伝え、これからの大本組を感じてもらう役割をになっていくと考えます。

大本組 ロゴマーク改訂を行なうにあたって

■企業方向性のリサーチ

社是と社訓から

- ・『安全第一』
- ・『技術と信用』
- ・『誠実と努力』
- ・『経営の健全』
- ・社訓の信念に基づく大本組魂

歴史と実績

- ・創業 100 年以上の伝統と実績
- ・透明性のある健全な財務経営

将来性と目標

- ・次世代を担う人材の育成
- ・技術開発と強化による信頼の向上
- ・新時代への挑戦と社会変化への適応

これらの大本組の背景を踏まえて

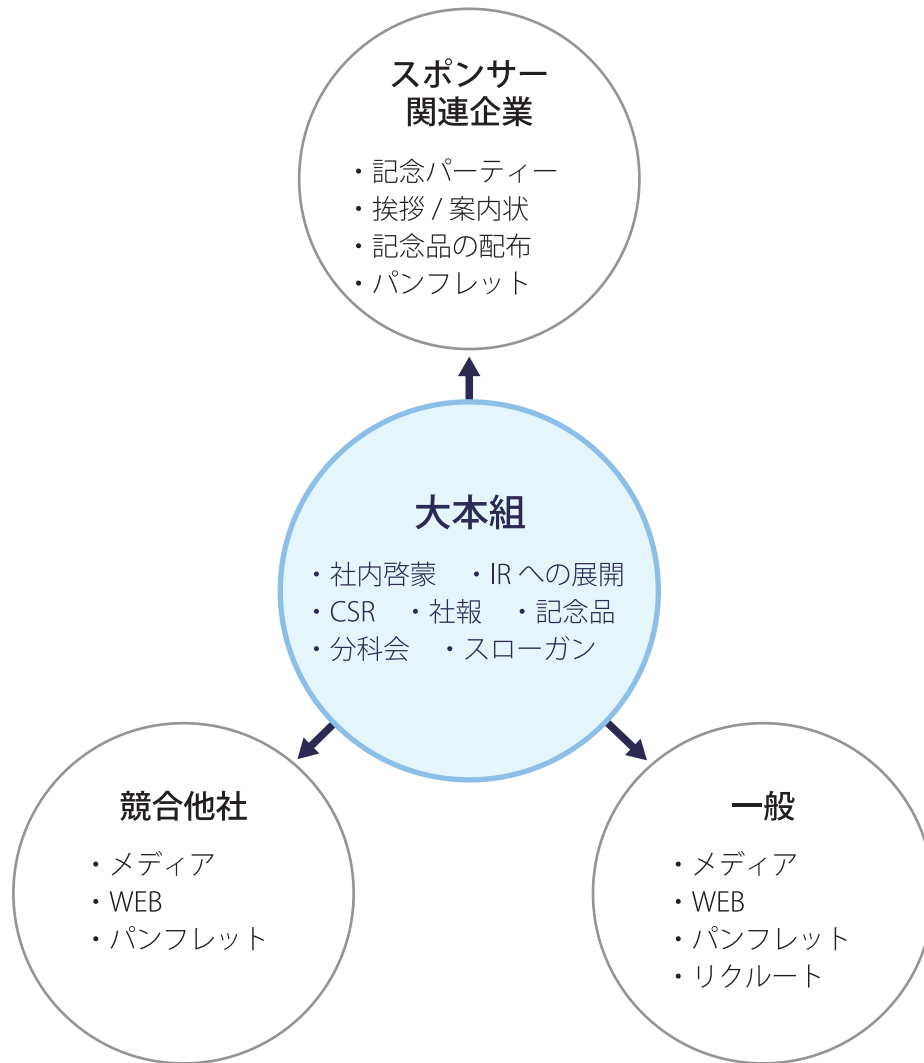
百年間つちかった技術と信用を基本とした大本組のコンセプトにのっとっての方向性を考えていきます。
大本組の全ての力をもって地域へ、または社会へ、そして全てに対して、還元し貢献していく原動力として考えていきます。

**大本組の新たなステージのスタート。
次の百年に向けての力。**

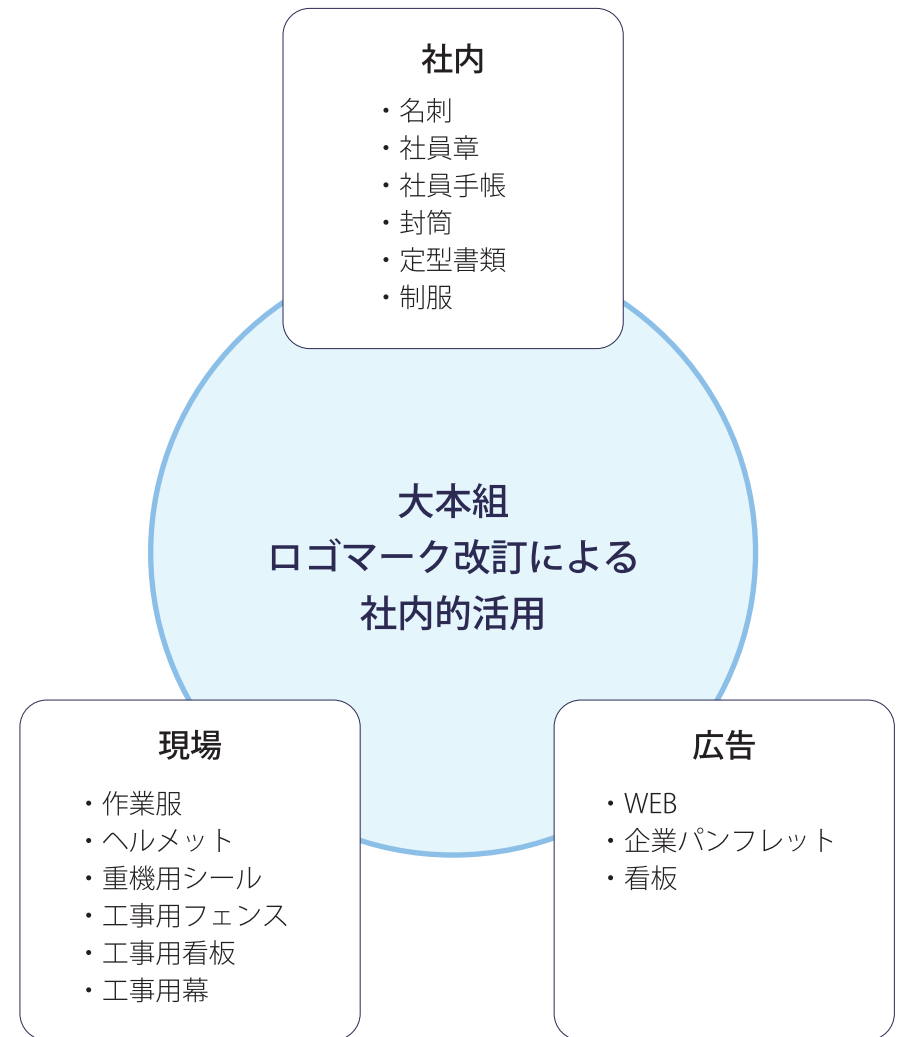
これからの大本組を考えてロゴマークを制作していきます

大本組 ログマーク改訂に付随するプロモーション

■対象別プロモーション



■ログマークの最大活用例



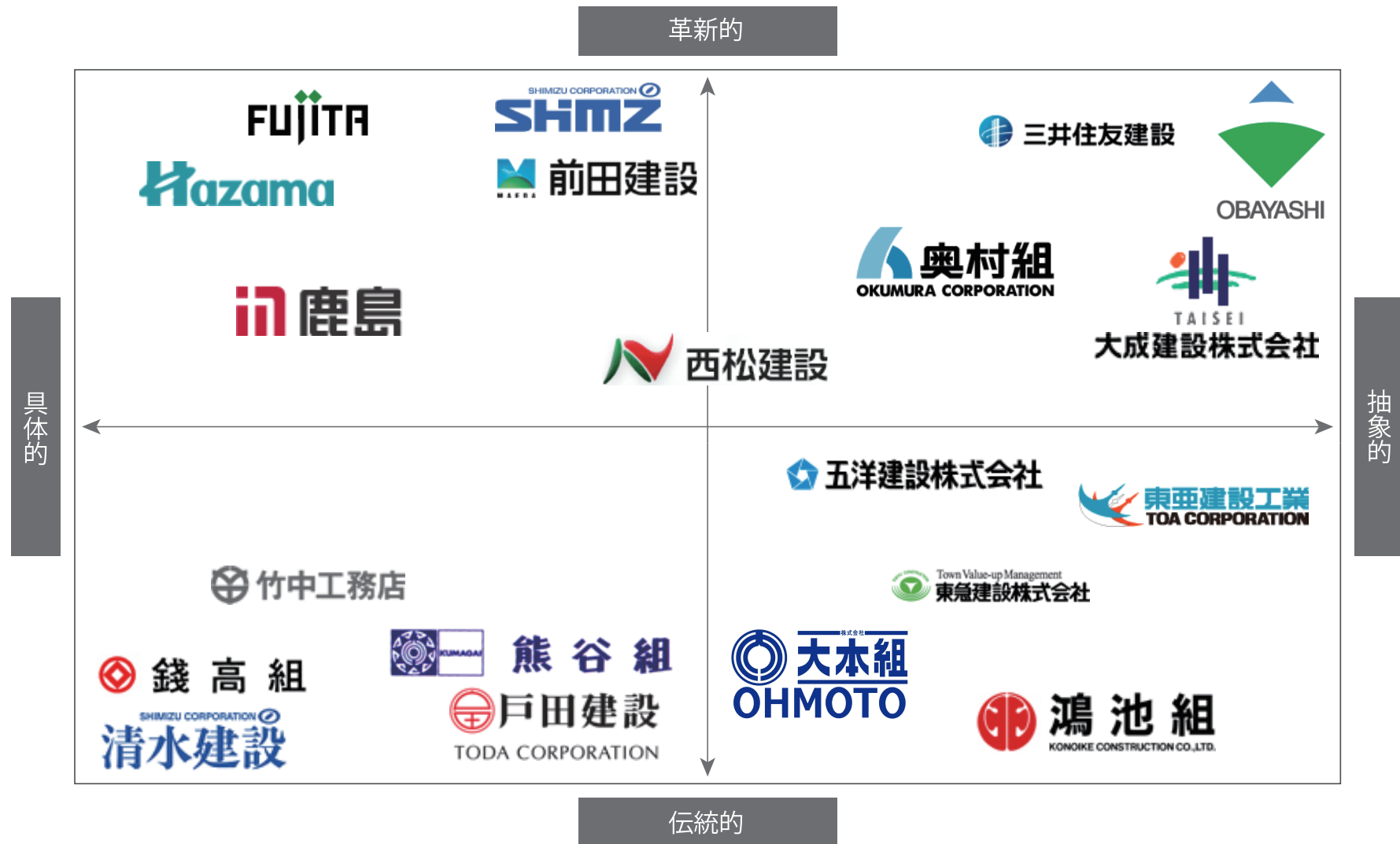
同業種ロゴマトリックス 〈事業とスタンス〉

同業種の企業のスタンスから総合・専門、国際的・国内/地域密着を視点とし、現状のポジションから準大手のエリアをターゲットとして、これからの大本組のポジションを検討していきます。



同業種ロゴマトリックス〈デザイン〉

同業種の企業のデザインから抽象的・具体的、革新的・伝統的を視点として、大本組のロゴデザインを検討していきます。
現在は大の文字を図案化された抽象的なデザインで、約 70 年前に考案された伝統的なポジションにあります。



大本組 ログマーク改訂にあたってのデザインの方向性

今までの大本組のロゴを踏襲

- ・ 伝統を汲んで成長させていく
- ・ 現在のロゴをベースとして改訂
(+α的な改訂)



新しい大本組を創造していく

- ・ コーポレートカラーの改訂も検討
- ・ 新たなイメージコンセプトを検討



ブランド力を高め
コミュニケーションを意識する

- ・ 視認性、インパクト力
- ・ 地域社会、環境調和を意識
- ・ 3D ロゴ活用として検討



次の100年でも通用するロゴマークを制作

ロゴマーク案 〈今までの大本組のロゴを踏襲〉

〈ロゴ案1〉

- ・現状ロゴから魂“スピリッツ”の部分に焦点を当てています。
- ・英文表記のOの箇所、組の穴はロゴの魂部分をヌキに表現しています。



ロゴマーク案 〈今までの大本組のロゴを踏襲〉

〈ロゴ案 展開〉



OHMOTO

株式会社 **大本組**

建築本部設計部

大本 太郎
Taro Ohmoto

〒100-0014
東京都千代田区永田町2-17-3
TEL.(03)3593-1523
FAX.(03)3593-1568
E-mail: ohmotot@gw.ohmoto.co.jp



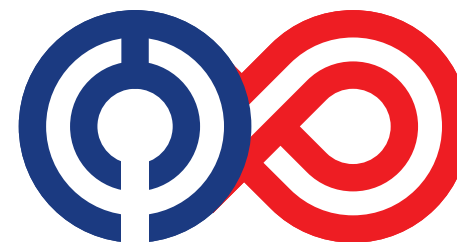
〈ロゴ案 2〉



大本組



〈ロゴ案 3〉



大本組



ロゴマーク案 〈新しい大本組を創造していく〉

〈ロゴ案 1〉

- ロゴ右上の水色は大本組の"大"とも羽ばたく"鳥"ともとらえられます。緑は"大地・地球"、"人"をあらわしています。
- 大本組の"大"が、もしくは羽ばたく"鳥"が大地を牽引するイメージであり、また、大本組が大地の"人"と手を取り合っているイメージでもあります。



ロゴマーク案 〈新しい大本組を創造していく〉

〈ロゴ案 展開〉



株式会社 **大本組**
建築本部設計部
大本 太郎
Taro Ohmoto

〒100-0014
東京都千代田区永田町2-17-3
TEL. (03) 3593-1523
FAX. (03) 3593-1568
E-mail: ohmotot@gw.ohmoto.co.jp



〈ロゴ案 2〉



〈ロゴ案 3〉



ロゴマーク案 〈ブランド力を高めコミュニケーションを意識する〉

〈ロゴ案 1〉

- ・大本組のアルファベットの頭文字の「O」をアンテナの様に表現しています。
- ・下のラインを大地(岡山)と見立て、大本組の仕事に賭ける情熱"赤の「O」"を全国に発信(地域密着)するイメージとします。



大本組



OHMOTO
G U M I



ロゴマーク案 〈ブランド力を高めコミュニケーションを意識する〉

〈ロゴ案 展開〉



株式会社 **大本組**

建築本部設計部

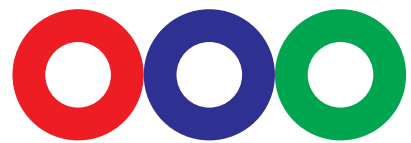
大本 太郎
Taro Ohmoto

〒100-0014
東京都千代田区永田町2-17-3
TEL.(03)3593-1523
FAX.(03)3593-1568
E-mail: ohmotot@gw.ohmoto.co.jp

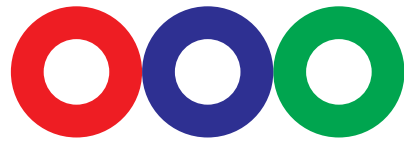


〈ロゴ案 2〉

ohmoto



ohmoto



大本組

〈ロゴ案 3〉



大本組



OHMOTO



大本組

大本組	大本組	大本組	大本組	大本組
大本組	大本組	大本組	大本組	大本組
大本組	大本組	大本組	大本組	大本組
大本組	大本組	大本組	大本組	大本組
大本組	大本組	大本組	大本組	大本組